

令和6年度 高等教育研究コンソーシアム信州 学生活動支援事業活動報告書

団体等名	信州大学地域参画プロジェクト CHANGE	
代表学生	所属大学名・学部・学年	信州大学・経法学部・3年
	ふりがな 氏名	うえの そうま 上野 颯馬
教職員責任者	所属大学名・職名・ ふりがな 氏名	信州大学・教職支援センター准教授・あらい 英治郎 荒井 英治郎

活動名	地域参画プロジェクト（信州まつもと空港及び周辺地域、三の丸エリアプロジェクトに係る取り組み）
実施時期	令和6年4月から令和7年3月まで
実施場所	長野県内（松本市中心）
活動内容	<p>今年度は、信州まつもと空港及びその周辺の活性化、三の丸エリアプロジェクトへの参加を軸として活動に取り組んだ。</p> <p>第一に、県民参加型予算の一事業である「信州まつもと空港における賑わいの創出・活性化」に参加した。7月まで当該事業に関する話し合いを行い、7月26日には、信州まつもと空港ジェット化開港30周年記念セレモニーへ参加した。県民参加型予算の一事業「信州まつもと空港における賑わいの創出・活性化」というテーマに対しての提案者として採用いただき、信州まつもと空港が魅力ある空港になるよう、長野県庁やイベント会社の方々と協力して事業を提案・実施した。そして、10月26日、27日にかけて、実際に信州まつもと空港においてイベントを実施した。</p> <p>第二に、昨年度に引き続き、松本市が策定した三の丸エリアビジョンのうちの一つである「松本国宝の架け橋プロジェクト」に参加し、鷹匠町の地域住民の方々と様々な活動を行った。松本国宝の架け橋プロジェクトでは、交流拠点の「タカノバ」が鷹匠町住民と、国宝である松本城・旧開智学校を訪れた観光客双方の集いの場となることを目指し、鷹匠町・北馬場界隈の活性化を狙った。我々は、運営会で行う会議やバーベキューなどに参加して運営会の皆さんとコミュニケーションを綿密にとり、主に今後のイベント開催などについて話し合った。8月には、地域の子どもや親子に向けて「夏休み大作戦」というイベントをCHANGEメンバーで企画、開催した。内容としては、夏らしさを楽しめるようなスーパーボールすくいやスイカ割り、花火に加えて、大学生による「宿題のお手伝い」も行った。また、タカノバシェアキッチンの方にご協力いただき、共同企画として流しそうめんを実施し、キッチンカーも複数台出店していただいた。11月には、国宝である旧開智学校のリニューアルオープンに合わせて、記念イベント「国宝の架け橋リビング」が開催された。松本城と旧開智学校の間が開智通りが歩行者天国となり、マルシェ・キッチンカーの出店や雅楽や合唱等の演奏イベントなどが行われた。我々は、受付でのスタンプラリーの配布や野菜販売のお手伝いなどをさせていただいた。当日は多くの地元住民・観光客が訪れ、まさにプロジェクトの名前にもあるように、「タカノバ」が「松本城」と「旧開智学校」の架け橋となっていると感じた。</p>

活動の成果と今後の課題	<p>信州まつもと空港に係る活動の成果として、信州まつもと空港の活性化を目標に活動を行い、空港ジェット化開港 30 周年の節目にイベント等の事業を計画し、携わることができたことが挙げられる。また、セレモニーに参加したことで、県知事や市長のほか様々な事業に携わる方に、CHANGE としての活動を知っていただく機会になったと考える。一方、課題として、事前の準備不足や団体内での連携不足が挙げられる。前々から準備を進め、県庁やイベント会社の方々とも協力することができていれば、より良いものが作れていたのではないかと感じる部分があった。また、CHANGE の内部においても、班としての協力を上手く図ることができず、メンバーの一人が活動に取り組んでいくという場面が多くなってしまった。イベントや事業が終わったことで信州まつもと空港及びその周辺の活性化に係る活動は節目を迎えたが、また別の形で信州まつもと空港の活性化に携わっていきたいと考えている。</p> <p>松本国宝の架け橋プロジェクトでの活動について、8 月に行った夏祭りイベントの際にチラシ配布や、ポスティング、SNS 上の告知など宣伝に力を入れたことで、多くの親子に参加してもらうことができた。このイベントは我々が主体となって進行し、企画から当日の運営まで担った。イベントの準備の段階から、プロジェクトに参加する鷹匠町の地域住民の方々とは打ち合わせを何度も重ねた。企画にご協力をいただいたキッチンカーの皆さんはイベント出店の経験が豊富であり、多くのアドバイスをいただけたことも貴重であった。近隣幼稚園・学校などへのチラシ配布時には、「タカノバさんですね」と声をかけてくださる方もおり、タカノバが徐々に地域に浸透していると感じた。昨年度からのイベント開催を通して、地域住民への認知度は確実に高まってきていると考えている。また、11 月の「旧開智学校」のリニューアルオープンを機に、タカノバを訪れる観光客が以前より増加していることも実感している。現在、タカノバは松本市からの支援を得て運営しているが、その支援が今年度の 3 月に終了する。9 月までは現在の形での活動を継続するとのことであったが、タカノバは大きな変化を迎える。このような中、地域に浸透しつつあるタカノバを盛り上げ続けていくために、我々も継続してイベントを開催していきたいと考えている。今まで我々が行ったイベントは子供向けの催し物であったため、今後は多世代が参加でき、地域住民を巻き込んだイベントや、リニューアルオープンした旧開智学校とタカノバを結ぶことができるようなイベントの企画・運営にも挑戦したい。</p>
-------------	--

※記述が枠内に収まらない場合は、枠を拡大してください。

※活動内容が分かる資料や写真等があれば、添付してください。添付書類を含む活動報告書一式は、A4 判 4 枚以内にまとめてください。活動内容だけでなく、活動団体の PR を行うことができる動画を添付することも可能です。

※提出された活動報告書一式は、各関係機関等に公表するとともに、高等教育コンソーシアム信州の HP への掲載を予定しています。他人が写った写真等を許可なく使用しないなど、著作権や肖像権に配慮してください。

※申請内容から変更があった場合は、経緯を記入してください。

※本様式のほか、活動内容や成果についての報告動画を併せて作成して提出してください。



(信州まつもと空港ジェット化開港 30周年記念セレモニー)



(タカノバ、夏休み大作戦)